



深作欣二
監督作品

製作 ■ 東映株式会社
企画 ■ 高岩淡 / 三村敏三 / 日下部五朗
■ 松平兼道 脚本 ■ 野上龍雄
/ 松田寛夫 / 深作欣二 撮影 ■ 中島徹

介一樹彦子 雄子史 勲男朗郎之弓郎 (新人) (新人)
之真弘輝麗 芳悦悦 出二太 広真哲 (松竹) (松竹)
錦葉方郷原 田穂美 木日 八田吹藤 田野波 富村川藤 田原谷子 田五船
屋千松西大原志高 夏室矢工真浅丹 中角佐成中中金芦山三

我^{わし}につくも
敵にまわるも
心して決めい!

12年ぶり! 巨大な熱気
噴きあげて、いま告げる
超豪華時代劇の到来!



駿河大納言忠長
西郷輝彦



崇源院於江戸
山田五十鈴



徳川家光
松方弘樹



出雲の阿国
大原麗子



松平伊豆守信綱
高橋悦史

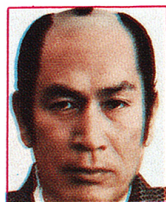
柳生十兵衛三厳
千葉真一



名護屋山三郎
原田芳雄



柳生茜
志穂美悦子



小笠原玄信
丹波哲郎



土井大炊頭利勝
菅田伸介

カラー超大作

柳生一族の陰謀

やぎゆういちぞくのいんぼう



京都観光は、太秦映画村から！

かいせつ

昭和四〇年、「宮本武蔵、第5部」以来、十二年ぶりに放つ東映時代劇巨篇であるこの作品は、「権力」に生きる柳生一族の存続を賭けた壮大なドラマを超豪華キャストを配して東映太秦映画村と共同製作にて描く、本格的時代劇であります。二代將軍・徳川秀忠の急逝は、その死因の謎と共に世継問題をも絡んで大奥をはじめ全国諸藩の大名を巻きこむ波乱の幕あけとなった。三代將軍の座を争う徳川家光（長男）と、駿河大納言忠長（次男）の兄弟をめぐり、松平伊豆守（老中）、柳生但馬守（將軍家兵法指南）、春日局（大奥取締）を中心とした家光擁立派と土井大炊頭、崇源院於江与（家光、忠長の母）、小笠原玄信斎（真新陰流）ほかの忠長派とに分れ、対立する。凄絶なる政権争いの波紋は、朝廷、天下諸侯旗本、百姓にまで広がった。そして、権謀術策をもって天下にその権力を示さんとする柳生但馬守の陰謀は、一族存続のため小笠原玄信斎との武道の意地を賭けた死斗にはじまり、やがては息子十兵衛三蔵との骨肉の争いへと展開していくのである。



■ 深作欣二監督談

長い間、時代劇をやりたいと思いつけてきた。それも単なる歴史劇やチャンバラ劇ではない、自由奔放な発想にもとづく壮大な伝奇ロマンを描きたいと思っていた。「柳生一族の陰謀」というタイトルから、人々の中には陰湿な印象を受ける向きもあるかも知れないが、内容はむしろ、骨太い人間たちによる骨太いドラマを目ざしている。

● 萬屋錦之介

古巣へ戻って血が騒ぐ思いです。目的のためなら我が子も殺すといった但馬守のマキャベリストな行動力に魅力を感じた。昔の仲間と手を取り合って成功させたい。

● 三船敏郎

我々にとって時代劇が復興するということは大へんよろこばしい。その試金石ともいべきこの作品に出演出来て大いに張りきっている。

● 千葉真一

初の時代劇出演に大いに燃えています。十兵衛という役柄上、得意のアクションを生かし諸先輩に負けないうがんばりたい。

● 松方弘樹

錦兄い（錦之介）と十五年ぶりに仕事が出来るなんて夢みたいだ。時代劇で育った僕にとってこういった作品が今後どしどし製作され、演じられると思うとうれしくてたまらない。

● 山田五十鈴

映画界で本格的な時代劇が製作されるのは本当に久しぶりで記念すべき作品ですものね。お手伝いさせていただけだけでも光栄です。

● 大原麗子

忠長への一途な恋に燃える出雲の阿国という役柄の魅力にひかれました。深作監督とは初めてですが思いきり演じてみたいと思います。

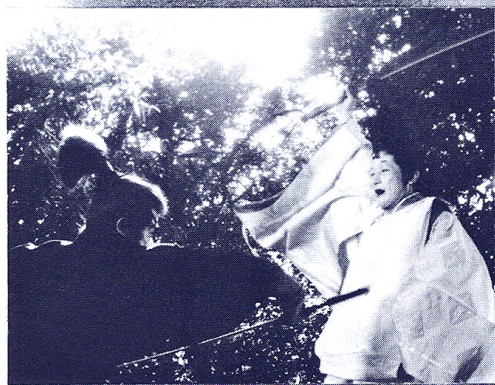
● 丹波哲郎

久しぶりの時代劇、楽しいねエ！ 剣豪小笠原玄信斎という役柄で、錦ちゃん相手に豪快な立廻りを披露しますよ。

● 西郷輝彦

あこがれの錦之介さんと競演出来たことが一番うれしい。TV時代劇は数本出演しましたが、その経験は別として大先輩方に挑みます。

柳生一族の陰謀



1. 月21日 土 ~ 2. 月17日 土 上映

中央区銀座 丁目2番17号
丸の内東映劇場
TEL (535) 4741